

# NEWS LETTER 71

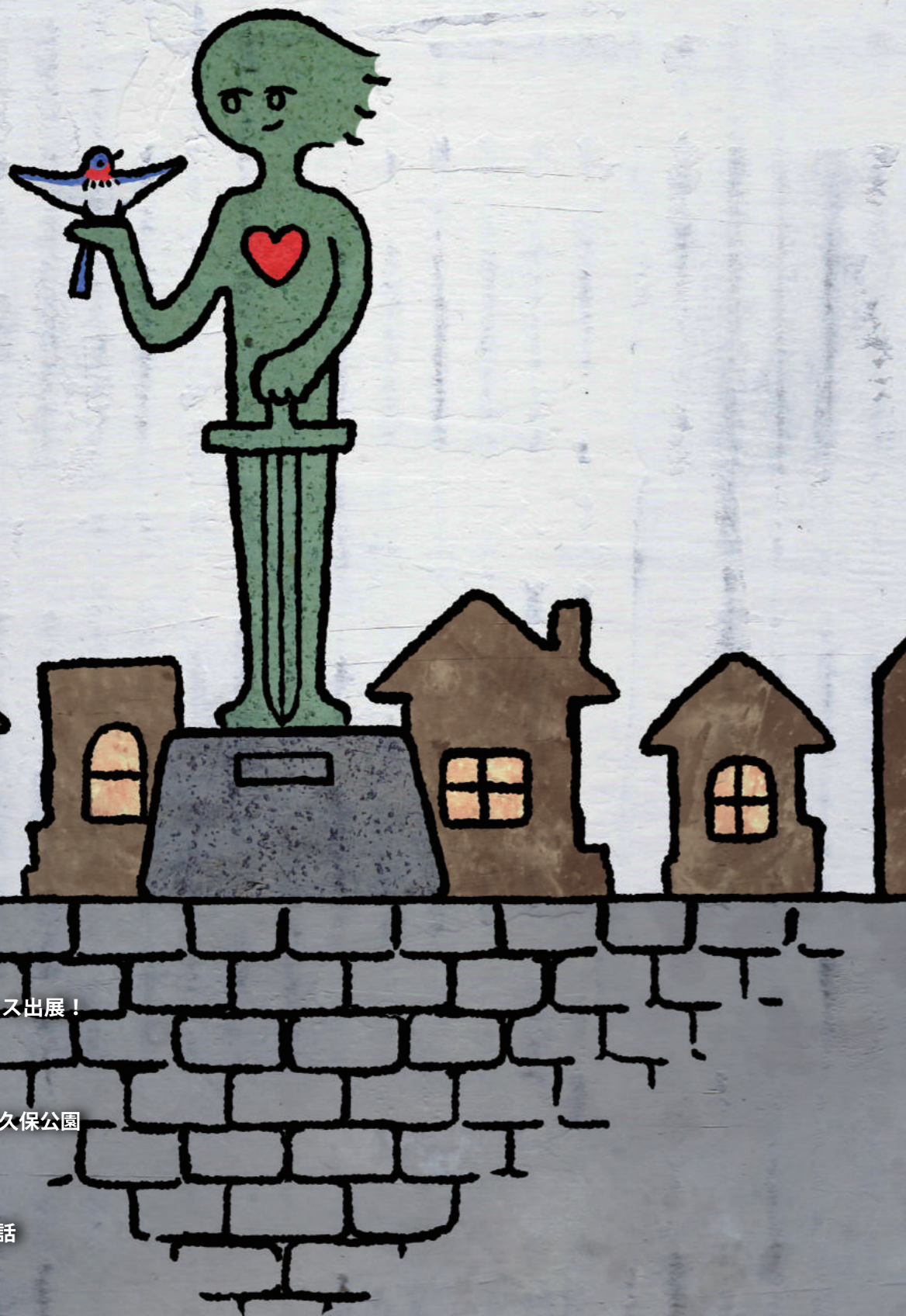
VOL. 71  
2016  
TAKE FREE

News Letter

vol.71

2016年10月1日発行

宝塚大学 東京新宿キャンパス 東京メディア芸術学部 | 大学院 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目11番1号  
TEL:03-3367-3411 FAX:03-3367-6761 E-Mail:tokyo@takara-univ.ac.jp



TOKYO GAME SHOW 2016  
ゲーム領域の学生たちがブース出展!

Student! 解体新書!  
安富 遥さん

Report!  
激辛グルメ祭り2016@新宿大久保公園

Teachers at Work!  
川野智美 講師

リレーマンガ  
『はらぺこ新宿食い道楽』第六話

HOT TOPICS

## なりたいたいわたしに近い大学。

都心のキャンパスだから  
発信する場がいっぱい!

### 社会に 近い。



先生は第一線で活躍する  
現役クリエイター

### 教員に 近い。



各沿線の新宿駅から  
歩いてすぐ

### 新宿駅に 近い。



各沿線  
新宿駅から  
徒歩約5分!

### 学びの特徴

現役クリエイターによる指導のもと、領域の枠を超えて学べるカリキュラムで一人ひとりに合わせた学びを実現!

POINT 1

現場で活きる教育を実践  
先生=クリエイター

POINT 2

+αの学びが力になる  
選べるカリキュラム

POINT 3

きめ細やかな対応が可能  
少人数制の授業

### 進学 相談会

11/26 ±  
2017 1/28 ± | 2/18 ± [時間] 13:00 ▶ 16:00

入試やキャンパスライフなど、様々な質問にお答えします。  
ぜひお気軽にご参加ください。



### ACCESS アクセス



- JR「新宿」駅(西口)から徒歩約5分
- 都営大江戸線「新宿西口」駅から徒歩約3分
- 地下鉄丸ノ内線「新宿」駅から徒歩約4分
- 西武新宿線「西武新宿」駅から徒歩約4分
- 小田急線「新宿」駅から徒歩約5分
- 京王線「新宿」駅から徒歩約5分
- 都営新宿線「新宿」駅から徒歩約5分







iPadでプレイできるゲームに、学生たちが親身になって説明しています。



VRゲームも学生が制作。新しいゲーム体験に来場者も大興奮！



いろいろな大学、専門学校も出展していた学生ブース。多くのゲームが体験できる宝塚大学のブースはいつも賑わっていました。



ゲームを体験した人にお配りした、オリジナルクリアファイルと、ステッカー。



## Message

宝塚大学東京メディア芸術学部ゲーム領域は、最新の技術や考え方の導入を身につけながら、家庭用ゲームからスマートフォンアプリの開発を中心に、webや映像制作など幅広く学んでいます。

また、Unreal Engine4やヘッドマウントディスプレイなど最新技術を授業に導入し、ゲーム業界の動向を見据えて勉強をする機会を設け、業界の変動に対応できる力を養うことができます。

## TOKYO GAME SHOW 2016

ゲーム領域の学生たちがブース出展！

# TOKYO GAME SHOW 2016

エンターテインメントが変わる。未来が変わる。  
Press Start to Play the Future.



### TOKYO GAME SHOWとは？

「エンターテインメントが変わる。未来が変わる。」をテーマに開催した東京ゲームショウ2016。今回、過去最多となる614企業・団体（うち海外345）が出展し、家庭用ゲーム、スマートフォン、PCなど、さまざまなプラットフォームに向けた幅広いジャンルの新作タイトルやサービスが発表されました。来場者数はなんと、のべ27万人！

ゲーム領域の学生は、当日はUnityなどを駆使したスマホ、PCゲーム作品を出展し体験できるブースを出しました。VR（バーチャルリアリティ）を使用した最先端表現ゲーム作品が多く並びました。

### 東京ゲームショウのために作られた宝塚大学マスコットキャラクター



「モバちゃん」



「デバっち」



キャラクターが使われた様子

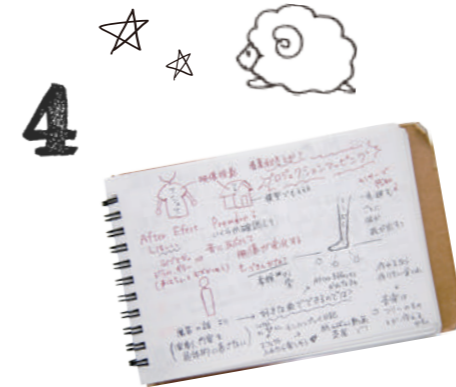


# Student! 解体新書!

東京メディア芸術学部<sup>※</sup>に在学中の学生に突撃取材する企画!  
学生のリアルな生活、好きなもの、こと、持ち物まで赤裸々に公開します!

## やすとみはるか 安富遥

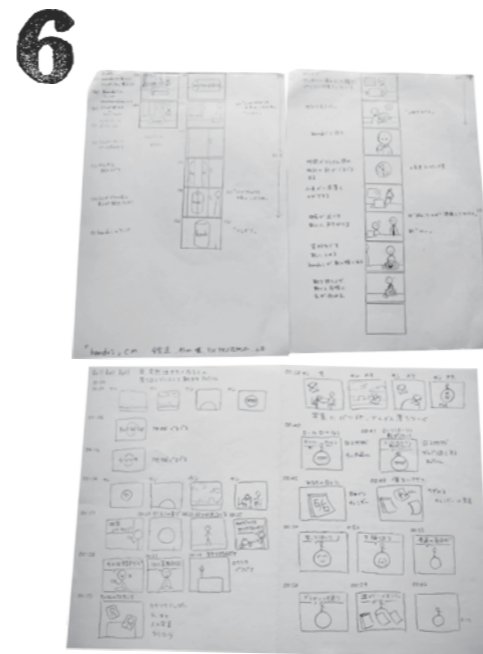
東京都江戸川区船堀生まれ。  
東京都立新宿山吹高等学校卒業。  
映像領域1年生。  
好きなこと、趣味はたくさんありますが、  
特に音楽を聴くことと、睡眠です。



↑《ネタ帳》  
高校生のとき、誕生日プレゼントで友人から貰いました。  
思いついたこと、課題の締め切りなどをメモするのに使っています。



↑《筆箱》  
高校2年生から使っている筆箱です。  
中身はできるだけ少なくしています。



↑《絵コンテ》  
課題で制作したMVの絵コンテです。  
自分用なので、わかりやすさを重視になっています。字も絵も雑。



↑《スケジュール帳》  
これが無いと予定が管理しきれなくなります。  
予定を書くだけで、中身はおしゃれではないです...  
シンプルイズベスト。



↑《鞆》  
出掛けるときは大体この鞆。布製品ですが、防水  
しているので雨の中でも使えます。  
たくさん入るわけではないので、出来るだけ荷物を  
少なくしています。



↑《WALKMAN》  
中学のときに祖母に買ってもらってから、ずっと愛用  
しています。  
写真のものは3代目で、登校中、作業中、いつでもどこ  
でも活躍しています。

### ボール恐怖症になってインドア派に!

小学校のときは外で遊ぶ元気な子で、学校自体も生徒が多く校庭が狭く感じる小学校でした。ある日、友達と校庭で遊んでいるとき、サッカーボールが転がってきて、それにつまづき膝を大怪我してしまった経験があるんです。そのあともサッカーボールが原因で怪我したことがあって、ボールが向かってくることが恐怖になりました。もう、ドッジボールとか本当に苦手で。そこから室内で絵を描くようになったり、家でゲームやアニメを見たりするようになりました。両親もゲーム好きで、家には『ファイナルファンタジー』があったり、いろいろなゲームがありました。マンガも読むようになって、完全にインドア派になってしまいました。

中学時代は絵を描くことがもつと好きになって、中学2年生のときに都立総合芸術高校でデッサンとアニメーション制作の体験をしたんです。そのときに自分が描いた絵がアニメーションになって動くことに感動して、高校は必ずここに行こうと思えました。そこから入学するためにデッサンの勉強を始めました。美術部に属しながら、デッサンの勉強をして中学時代のかなり絵を描いてきました。都立総合芸術高校に行きたいと思っていました。3年生のときにもう一度デッサン体験に行ったら、1年生でデッサンがすごい上手い人を見て落胆してしまいました。アニメーションを学びたいと思っていましたが、映像科の授業は写真のことも多く、アニメーションとは少しずれていた印象を受けて、急遽、新宿山吹高校に進学することにしました。パソコンの授業も多く、ここではアニメーションが作れることを知って進路変更したんです。

### 高校時代はパソコンを使った授業ばかり

情報科に入学して、毎日パソコンを触り、たくさんソフトを使って授業を受けていました。プログラミングや、著作権の話、Adobeのソフトを

使ったデザインの授業など、専門学校のような高校でしたね。デザインの勉強もたくさんやっていて、今思うと早い時期から技術的なことが身についたと思います。

中高と、ものづくりや絵を描くことをしてきて、大学もその道が続けていこうと思っていました。高校で学んだこと以上に、もつとアニメーションのことや映像全般を広く学べる大学に行きたいと思っていたので、ものづくりができる大学は多く見に行きました。その中で、宝塚大学は領域もたくさんあって、授業も横断して受けられたり、先生との距離も近く学べる環境がとてみると感じました。様々なことに興味があるので、領域が違っても授業でも、なんでも楽しく受けられます。

印象的な授業は『映像・演出』という時間です。CMをつくる授業で、音も絵も自分たちで考えて、映像をつくる授業なんです。パソコンと睨めっこしながら、できなかったことができた瞬間、すごく嬉しい気持ちになります。自分が成長している実感も感じられて、高校時代以上に、ものづくりはまっています。

### 将来は映像に関わる仕事がしたい!

まだ大学に入ったばかりですが、将来は映像をつくる仕事に就きたいと思っています。映像作家のような表現者にも憧れがありますし、クライアントさんからの要望を一生懸命つくる仕事もしてみたい。どんな仕事があるのかも、これからもつと勉強して自分がやりたいことを見つけていきたいと思っています。いつか自分のつくった作品が世の中に出ることを夢見て、これからもがんばっていききたいです。





# 激辛グルメ祭り2016 REPORT!

## @新宿大久保公園



ホルモン焼ジャン麺 幸永

紅に染まったこのユッケジャン麺。食べるのを躊躇する美味しさでした。色々な素材の旨味が凝縮されたスープがたまらない一品でした。



バーンリムパーガパオライス

タイ料理の代表的料理ガパオライス(ガパオ炒めご飯)。今回いただいたのは激辛グルメ祭りに相応しくまさに激辛。それでも不思議と食べるのが止まらない美味しさでした。



ソウルフードバンコク 激辛トムヤムドゥン

小辛でもとても辛かったです。イメージほどの酸味はそれほどなく、パクチーがいいアクセントになっていました。麺は短めで、食べやすかったです。



ヴェトナム・アリス揚げ春巻

こちらは普通の美味しい一品。春巻きの具材はタイ風で挽肉、しいたけ、キャベツ、生姜がたっぷり入っています。備え付けの調味料がピリリと辛く、辛いものが苦手な人でも美味しく食べられます。



ソウルフードバンコク 激辛トムヤム唐揚げ

お肉がジューシーでそこまで辛くなく、美味しかったです。辛いものが苦手な方でも食べられる一品だと思います。



バーンリムパー パッタイ(タイ風焼きそば)

一見辛くなさそうですが、食べると青唐辛子の辛味でまさに激辛でした。舌が痺れるような辛さでしたが、その中にも干しエビの風味が感じられ、とても美味しい一品でした。



ホルモン焼 激辛冷麺 幸永



口に入れた瞬間にピリッとくる辛さとキムチが少し酸味があり美味しかったです。温泉卵の黄身のまろやかさで辛味が緩和されるため激辛が苦手な私でも食べられました。



今回、最終ラウンドの週に参加してきました！中国四川料理の「京華樓」、うどんの「武蔵野うどん 藤原」、ラーメンの「蒙古タンメン中本」、ネパール料理の「ナングロ ガル」、韓国料理の「ホルモン焼 幸永」、ベトナム料理の「ヴェトナム・アリス」、タイ料理の「ソウルフードバンコク」、インドカレーの「マンダラ」、タイ料理の「バーンリムパー」、この9店舗の激辛の名店が出店していました！



たくさんの激辛料理があります。どれも美味そうで、辛そう……



その食券を持って、食べたい料理のお店にGO!



まずは専用の食券機で食券を買います。

### 【激辛グルメ祭りとは?】

辛いもの好きにはたまらない! 激辛ビギナーからマニアまで、多くの激辛ファンに支持されている激辛グルメ祭りは、インド料理、タイ料理、ベトナム料理、韓国料理、中華料理、ラーメンなど、世界各国を代表する激辛グルメの名店が一堂に会する祭典!

2013年の初開催から2015年までの3年間で、のべ30万人以上もの激辛ファンが来場しているビッグイベントです。宝塚大学東京メディア芸術学部のキャンパスから歩いて10分ほどの大久保公園で今年も開催されていました。



# Teachers at Work!

東京メディア芸術学部在籍している講師たちを紹介するページ!  
学校での活動のほか、外部での仕事が多いのが本学の特徴でもあります。



もともとイラストレーターになりたくて、絵が描ける環境の大学に行きたいと思っていました。さらに、デザインのソフトを使えるような人になりたいと思っていたのでデザインを主にしながらイラストが描ける学校は、当時そんなに多くなかったんです。専門学校を選択肢はそこまで考えてなく、4年制の大学で就職もしつかりできることをイメージしていました。大阪出身で、関西で多く探している中で、兵庫の宝塚大学に出会ったんです。自分のやりたいことをカバーできる大学だと思って入学したのを覚えています。

4年生のときに、デザイン会社でアルバイトを始めました。グラフィックデザインの仕事を手伝うようになってデザイナーという職業に興味を湧いてきました。就職も関西では厳しいと思って、就職活動は東京で探しました。クライアントの多さやデザインのクオリティを考えると、やっぱり東京だと思って上京することになります。

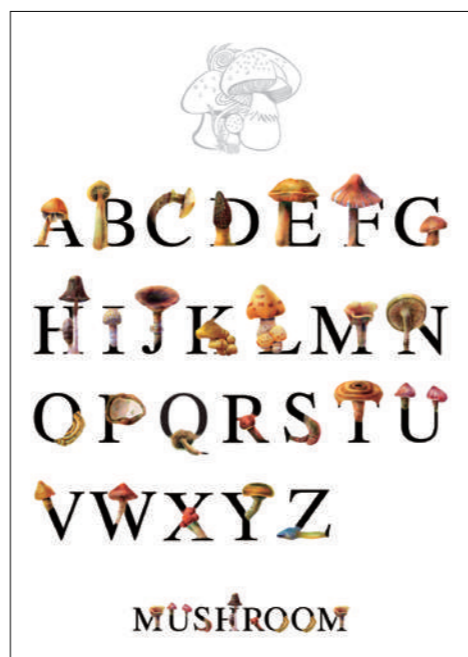
最初に就職した会社は老舗の大手広告制作会社で、有名な会社の広告デザインを多く手がけていました。印象的だった仕事は、タレントを起用した大々的なキャンペーン広告をすべてデザインしたことです。多くの人とお金に関わっている仕事で、責任感もやりがいも大いにありました。絵が描けて、デザインもできる自分に近づいたことで、クライアントの打ち合わせのときにサッと絵を描けたり、コミュニケーションが円滑になったことは大学で学んだおかげだと思っています。

今はお土産などのパッケージデザインを主にやっているデザイン制作会社に転職して、宝塚大学で非常勤講師をやっています。大学時代の先生に誘われて、今までの仕事で後輩指導をしたり、知識と技術を教えていく立場になったので、教えることもやってみようと思ったんです。教壇に立つことは初めての経験なので、学生がなにを学びたいのかアンケートをとったり、こちらから一方的に授業をするよりお互いが勉強になるような授業を心がけています。具体的にはコンテンツデザイン領域、イラストレーション領域、マンガ領域の学生に向けてデザインの基礎を教えています。技術的な話しもしますが、デザイナーの職業観、これからの仕事についての話しも多くしています。ただ形にするだけがデザイナーではなく、コミュニケーション全般がデザインに関わってくるので話す力、企画力、センスなど学んでいく要素はたくさんあります。それだけ奥が深く、おもしろい仕事なんだと知ってもらおうと楽しくなっていると嬉しいです。

世の中はデザインで溢れていて、まちを歩いているだけでもたくさんのデザインが目に見え込んでいきます。看板も、ショップバッグもお菓子の袋も、電車の路線図だって、みんなデザイナーです。そこには必ず誰かが関わっていて、たくさんの人たちの想いも詰まっています。デザイナーは多くの人と関わって、社会と向き合える仕事なのでデザイナーという仕事に少しでも興味を持ってくれたら嬉しいです。



デザイナー兼イラストレーターとして製作した商業施設の広告。自分で描いたイラストを自分でデザインし、それが広告として大きく掲出された時はこの職業に就いて本当によかったと実感します。



大学3年時に製作したタイポグラフィ。イラストが描けるデザイナーを目指していたので、学生時代は自分でイラストを描き、それをデザインに落とし込んだ作品が多いです。(日本タイポグラフィ年鑑2007入選)



現在は主に菓子のパッケージの仕事が多いので、パッケージや販促ツールにイラストを使う場合は全て自分で描きます。イラストが描けると重宝されるので、他のデザイナーからイラストを頼まれたりすることも。

かわのともみ  
**川野智美** 非常勤講師

## Profile

1985年生まれ、大阪出身。  
宝塚造形芸術大学(宝塚キャンパス)ビジュアルデザイン&アドバイジングコース卒。卒業後上京し、グラフィックデザイナーとして、広告、SP等様々な分野の仕事に携わる。現在は主に商品のパッケージやブランディングを中心に手掛けている。





辛っつ!!

辛っつ!!



食べて食べて!

さあ原ちゃん



お 美味しい

戻った!!

# はらぺこ 新宿食の道楽

## 第6話



激辛グルメ祭り in 大久保公園—!!

激辛グルメ祭りにいって P6.7をチェック!



辛いものって やみつきになるよねー!

蒸し餃子の肉汁がすごい!

辛いのに… 辛いのに箸が止まらない!

うう…



たまにはこういうイベントに来てみるのも

楽しくていいよね

ねえ、原ちゃん

…て、ああっ また原ちゃんの顔の作画が不安定に!!

しかりして



美味しい 激辛料理を食べて

心も体も顔も リフレッシュ だよ!!

大変：前回から 顔の作画が戻らないの

そ そんな時こそ…!

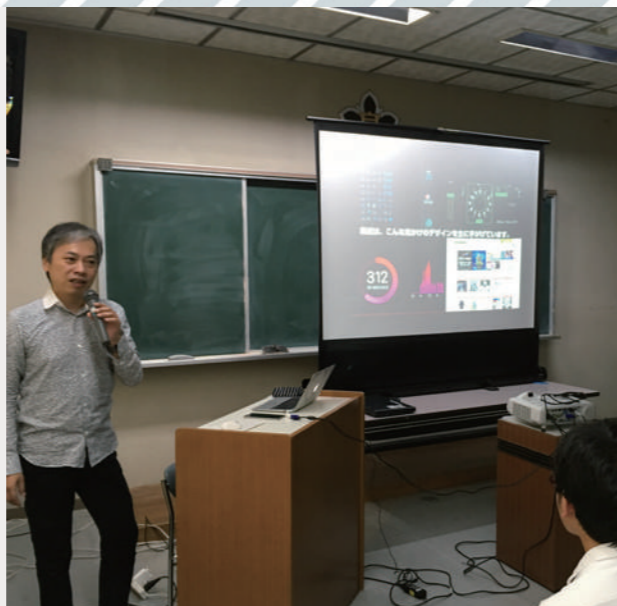
2年生のペコと原ちゃんが大学近くの美味しい飲食店を紹介します!



# HOT TOPICS

## 各地の高校で出張授業を実施

夏休みの期間、各地で本学教員による出張授業が実施されました。熊本では熊本県立第二高校、熊本県立大津高校でゲーム領域の井上教授が自身の経歴をメインにデザインの出張授業を行いました。また、都立桜町高校ではアニメーション「ジョジョの奇妙な冒険」のスタッフでもある芦谷講師による「プロの現場で使われたキャラクターで作画してみよう!」の授業が、都立拝島高校では、渡邊准教授による「缶バッジ制作」の授業が行われました。



▲高校生に対して授業を行う井上教授

## 北見隆教授の作品集「本の国のアリス～存在しない書物を求めて」が発刊

東京メディア芸術学部学部長でもあり、イラストレーターの北見隆教授の作品集「本の国のアリス～存在しない書物を求めて」が8月25日に書苑新社から発刊されました。同作品集は本そのものが、「アリス」の物語となっています。絵画や立体作品、書籍装丁などで活躍する北見隆教授が近年取り組んでいる、本の形をした「ブックアート」が完成しました。



## イタズラ好きの小悪魔が遊び回る不思議な空間! black-box「JagzZ Trick Art」

渡邊哲意准教授が企画したアート展示、イラストレーターblack-boxによる「JagzZ Trick Art」がヒルトンホテル東京BIギャラリー「ヒルトピア」で開催されました。この展示は来場した人が写真を撮って楽しめるトリックアートを展開。イタズラ好きの小悪魔VareL(ヴァレル)が、ギャラリー内を面白おかしく色んな場所で遊び回っていました。

展示設営には渡邊研究室の学生も参加。空間を構成するキャラクターのデザインを実践的に体験する機会となりました。



▲トリックアートで楽しむ様子

## 産学連携プロジェクトでアーティスト「町あかり」

東京メディア芸術学部デザイン表現研究室が、産学連携プロジェクトを行っているアーティスト「町あかり」のライブイベントに出演しました。LOFT9 Shibuyaで開催された「あかりちゃんまつり2」に渡邊哲意准教授と1年生を中心とする研究室メンバーが出演。和太鼓、三味線、ホルン、トロンボーン、摺鉦(すりがね)などを学生が演奏し、「あかりちゃんまつり」のオープニングを見事に飾りました。



▲ライブの様子

## 本学卒業生のマンガ作品が商業冊子に続々と掲載

マンガ領域卒業生のはらまさきさんが「ドルクエ!」を連載開始、同じく卒業生の齋藤脛吾さんの読みきり『イヴのお願い』が『週刊少年チャンピオン』2016年No.39に掲載されました。

### ドルクエ!

小学館のアプリ・マンガワンにて連載開始。同作品は魔物が跋扈する世界を生きる、アイドルオタクの傭兵ウッド・ハリウッドが主人公のバトルファンタジーマンガ。Webサイト・裏サンデーでも、1週間遅れで作品が掲載されていきます。



### イヴのお願い

ハンマー片手に怪獣退治! 地上最強の戦闘ロボット・イヴ。そんなイヴは生みの親であるマスターに「学校に行ってみてください」とお願いするのだが——。「フツー」を夢見るイヴのお願い、果たして叶えられるのか!?



## 進学相談会

日時：11/26(土)  
 時間：13:00 - 16:00 (受付 12:30 - )  
 ※デッサン講習会は9:30 - 12:30(要予約)  
 11/26(土)に進学相談会を開催いたします。  
 午前中には併せてデッサン講習会も行います。



## 東京新宿キャンパス学園祭 「宝翔祭2016」

日時：10/8(土)、10/9(日)  
 時間：10:00 - 17:00  
 場所：宝塚大学東京メディア芸術学部  
 10/8、9に、新宿キャンパスにおいて、  
 学園祭「宝翔祭2016」を開催致します。

## 1930年代広告マッチ ラベルコレクション展

日時：10/11(火)-11/29(火) 日曜・祝日休館  
 時間：9:00 - 18:00  
 場所：宝塚大学東京メディア芸術学部エントランスギャラリー  
 主催：宝塚大学東京メディア芸術学部  
 入場無料 申込不要  
 港町をにぎわした広告マッチ箱のラベルを集めました。  
 昭和の懐かしいイラストたちをお楽しみください。



来月もお楽しみに！

10月になり、一気に気候が秋らしくなってきましたね。季節の変わり目ですので、体調管理には十分お気をつけください。  
 今号の新宿企画は新宿大久保公園にて開催された、「激辛グルメ祭り」特集です。取材当日はあいにくの雨でしたが、会場には飲み物を片手に激辛グルメを頬張る方々がたくさん見受けられました。  
 そしてキャンパスツアーでは、今年の7月にオープンした「エントランスギャラリー」をご紹介致しました。当校ならではのエントランスの使い方ですね。ギャラリーの展示情報は本誌でも随時お知らせ致します。

### 編集後記

## NEWS LETTER 編集部

Editor 金澤 英樹 (本学職員)  
 ミネシゴ (フリーライター)  
 Art Director 渡邊 哲意 (本学准教授)  
 芦谷 耕平 (本学講師)  
 小野寺真央 (大学院2年)  
 Designer 松原 麻友 (3年)  
 石原亜矢子 (3年)  
 大泉 夏紀 (3年)  
 木村 奈央 (3年)

『はらぺこ新宿食い道楽』  
 作 画：あゆ丸 (大学院1年)  
 表紙テーマ『幸福な王子』  
 作 画：市川昌紀 (2年)



宝塚大学東京メディア芸術学部の学部長でもあり、イラストレーターの北見隆教授の個展を宝塚大学新宿キャンパスのエントランスギャラリーで開催いたしました。同ギャラリーは新宿キャンパスの玄関改装と共にオープンとなり、今回の展示がオープニング企画となりました。  
 また、10月11日からは「1930年代広告マッチラベルコレクション展」が開催されます。どうぞお楽しみに。

